

R6前期

カレッジ わくわくシアター

会場：県民カレッジ富山地区センター



6/30 (日)

種まく旅人
～華蓮のかがやき～



7/28 (日)

- ① 赤絵礼讃
九谷焼絵付師は語る
- ② 万葉集でめぐる奈良

各回10:00～

入場無料

9/15 (日)

- ① 僕はカンガルー・ママ
- ② 育メン・オオカワウソ

8/25 (日)

紅い襷
～富岡製糸場物語～



申込方法 → 電話または窓口で、
①氏名、②住所・電話番号、
③鑑賞日をお伝えください。

日時

上映作品

6/30
(日)
10:00～

■邦画「種まく旅人 ～華蓮のかがやき～」

大阪で銀行マンとして働く山田良一に、故郷の金沢でれんこん農家を営む母から、「父親が脳梗塞で倒れた」と電話が入る。父が倒れたことにより、畑を引き継ぐか売却か二択を迫られる。一方、農林水産省かられんこん農家の視察として神野恵子が金沢へやって来る。(108分)

7/28
(日)
10:00～

■赤絵礼讃 九谷焼絵付師は語る

九谷焼の絵付師・福島武山さん、77歳。結婚を機に移り住んだ能美市佐野町で赤絵を始め、先人の作品を参考に独学で技を磨いた。途絶えつつあった赤絵を復活させ、赤絵細描の第一人者となる。(HAB開局30周年記念番組・49分)

■万葉集でめぐる奈良 飛鳥を歩こう

万葉集を道しるべに、奈良京、藤原京、そして平城京へ。万葉人の歌を聴きながら、彼らの暮らしや思いを体感…。万葉集が身近に、楽しくなる。誰にでもわかりやすく解説。(30分)

8/25
(日)
10:00～

■邦画「紅い襷 ～富岡製糸場物語～」

明治6年春、長野県松代区長の娘・横田英は反対する父を説得し、同郷の河原鶴らとともに富岡製糸場に工女として入場した。英が目にしたのは、これまで見たこともない別世界、壮大なレンガの建物とピカピカの器械、そして西洋式の労働環境の中で真摯に糸を引く先輩工女たちの姿だった。英や鶴らも、その姿に刺激され、紅い襷を掛けることが許されている一等工女を皆で目指すことを誓うのだった。(100分・2017年)

9/15
(日)
10:00～

■僕はカンガルー・ママ

オーストラリアには、トラックにひかれ死んでいる多くのカンガルーと、親の袋の中で息絶え絶えになっている赤ちゃんたちがいた。そんな中、プロルガという男性が母親を失ったカンガルーの赤ちゃんのママ代わりになる。野生に戻すことを目標に、カンガルーたちに寄り添い続ける姿を追う面白・感動ドキュメンタリー。(50分)

■育メン・オオカワウソ奮闘中

アマゾンのジャングルに棲むオオカワウソの生態に迫る。ペルーのマヌー国立公園。その中心にある湖にオオカワウソの一家が棲んでいるが、最もタフな彼らも川の汚染など環境破壊の影響を受ける。人間と動物はどう共生すべきかという社会派の視点も盛り込んだ、親子そろって見て安心して楽しめる、ほのぼのドキュメンタリー。(50分)

※荒天などにより中止の場合は、県民カレッジ富山地区センター窓口またはホームページでお知らせします。